

【まちづくりの目標】人が行きかい、にぎわいあふれるまち

【政策】ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）	
(2101) 持続可能な経済成長の実現	35	就業者1人あたりの市内GDP	就業者1人当たりの当該年度の市町村内総生産（名目）の本市の値。	目標値	千円	-	6,800	6,970	7,140	7,310	7,478			② 概ね 順調	県全体において、製造業・運輸・郵便業・宿泊・飲食サービス業が特に新型コロナウイルス感染症の影響などにより、影響を受けており、本市も同様の傾向にある。就業者1人あたりの市内GDPを増加させるためには市内総生産額を増加させるとともに、就業者一人ひとりが効率的に付加価値を作り出すことが必要であり、労働生産性向上に繋がる施策とともに、GX（グリーントランスフォーメーション）、DX（デジタルトランスフォーメーション）等の新たな取り組みを推進していく。	経済・雇用戦略課
				実績値	千円	6,710	調査未実施	6381								
				達成率	%	-	-	91.5%								
	36	大学生県内就職率	当該年度の県内2大学（学部卒）の全就職内定者のうち県内就職内定率。	目標値	%	-	-	-	25.0	25.8	26.6	27.4	28.2	② 概ね 順調	令和4年度の県内就職内定率は21.3%と前年度に比較して3.6ポイント上昇した。増加の要因は、市・県・大学が行ってきた学生の県内就職に向けた取組やキャリア教育の効果が出たものと考えられる。今後も、企業見学会の開催や、市内企業情報を発信することにより、県内就職促進を図るよう取り組んでいく。	経済・雇用戦略課
				実績値	%	23.4		17.2	17.7	21.3						
				達成率	%	-	-	-	70.8%	82.6%						